

「七宝焼講座」成果発表会

愛知県立美和高等学校×あま市七宝焼アートヴィレッジ×名古屋学院大学 ～七宝焼とアートヴィレッジの可能性について考える～

学校法人名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：伊沢俊泰)現代社会学部古池嘉和教授のゼミ生と愛知県立美和高等学校地域探究科1年生の生徒が「七宝焼」に関する探究成果発表会を下記のとおり、6月2日(火)13時10分より「あま市七宝焼アートヴィレッジ ふれあいホール」で開催します。

美和高校の地元あま市の伝統産業「七宝焼」の厳しい現状を改善するため、「七宝焼講座」のなかで探究を進めている高大連携校の美和高校地域探究科1年生を本学古池教授とゼミ生が昨年度からサポートしています。5月7日(木)には、古池ゼミの学生と美和高校の生徒がいっしょに「伝統工芸(七宝焼)をあま市で受け継いでいく必要性」について意見交換を行いました。その後も「あま市七宝焼アートヴィレッジ」を訪問するなど七宝焼に関する探究を進め、高校生、大学生が考える七宝焼の可能性について成果発表会を開催します。



七宝焼講座成果発表会 ～七宝焼とアートヴィレッジの可能性について考える～

◇日時：2026年6月2日(火) 13時10分～14時50分

◇場所：あま市七宝焼アートヴィレッジ ふれあいホール (あま市七宝町遠島十三割 2000番地)

◇タイムスケジュール(予定)

13:10 開会

13:20 美和高校発表(全8班)

14:15 名古屋学院大学発表

14:30 講評

14:50 閉会

名古屋学院大学と美和高等学校について

名古屋学院大学と美和高等学校は2024年12月に『高大連携プログラム』に関する協定を締結し、高校教育と大学教育の特に探究活動に係る連携を通じて、相互のリソースを活用し、高校生と大学生の成長を促すことを目的とし活動しています。